記者発表資料

平成２３年１２月１日
国土交通省東北地方整備局
新庄河川事務所

「鳥海山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会」を開催します

国土交通省東北地方整備局新庄河川事務所では、この度、秋田県、山形県にまたがる鳥海山の火山噴火に伴い発生する土砂災害をできる限り軽減（減災）することを目的とした鳥海山火山噴火緊急減災対策砂防計画を策定するため、学識者や防災行政関係者からなる「鳥海山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会」を開催します。

鳥海山は活火山で有史以降も活発な活動を継続しており、貞観11(869)年の貞観地震後に発生した火山噴火により、大規模な被害が発生しています。

また、近年では1974（昭和49）年に小規模な噴火が発生し、幸いにも大きな被害はありませんでしたが、火口の近くでは噴出物が雪を融かして小規模な融雪型火山泥流が発生しています。

このため、同計画では、平成１９年４月に国土交通省河川局砂防部により作成された「火山噴火緊急減災対策砂防計画策定ガイドライン」に基づき、火山噴火伴い発生する土砂災害に対し、緊急的に実施する対策（ハード及びソフト対策）や平常時からの準備事項等について策定します。

１．日　　時　　平成２３年１２月６日(火)　　１３：００～１５：００

２．場　　所　　ホテル　エクセルキクスイ　１Ｆ「エクセルホール」
〒018-0402 秋田県にかほ市平沢字町田108-1　　TEL 0184-37-3333

３．内　　容　　①火山噴火緊急減災対策砂防計画の動向
・東北地方における火山噴火緊急減災対策砂防計画の検討状況
・仙台管区気象台からの情報提供
②鳥海山火山噴火緊急減災計画のこれまでの経緯について
③緊急減災対策砂防計画の策定方針について

※委員会公開は、本委員会での了解後とさせていただきます。
公開開始時間は１３：３０を目安としてください。

＜発表記者会：新庄新聞放送記者会、酒田記者クラブ、秋田県政記者会＞

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　新庄河川事務所
山形県新庄市小田島町５－５５
ＴＥＬ：０２３３－２２－０２５１（代）
副 所 長　　高橋（たかはし）　孝男　（内線２０４）
調査課長　　安部（あべ）　剛（つよし）　（内線３５１）

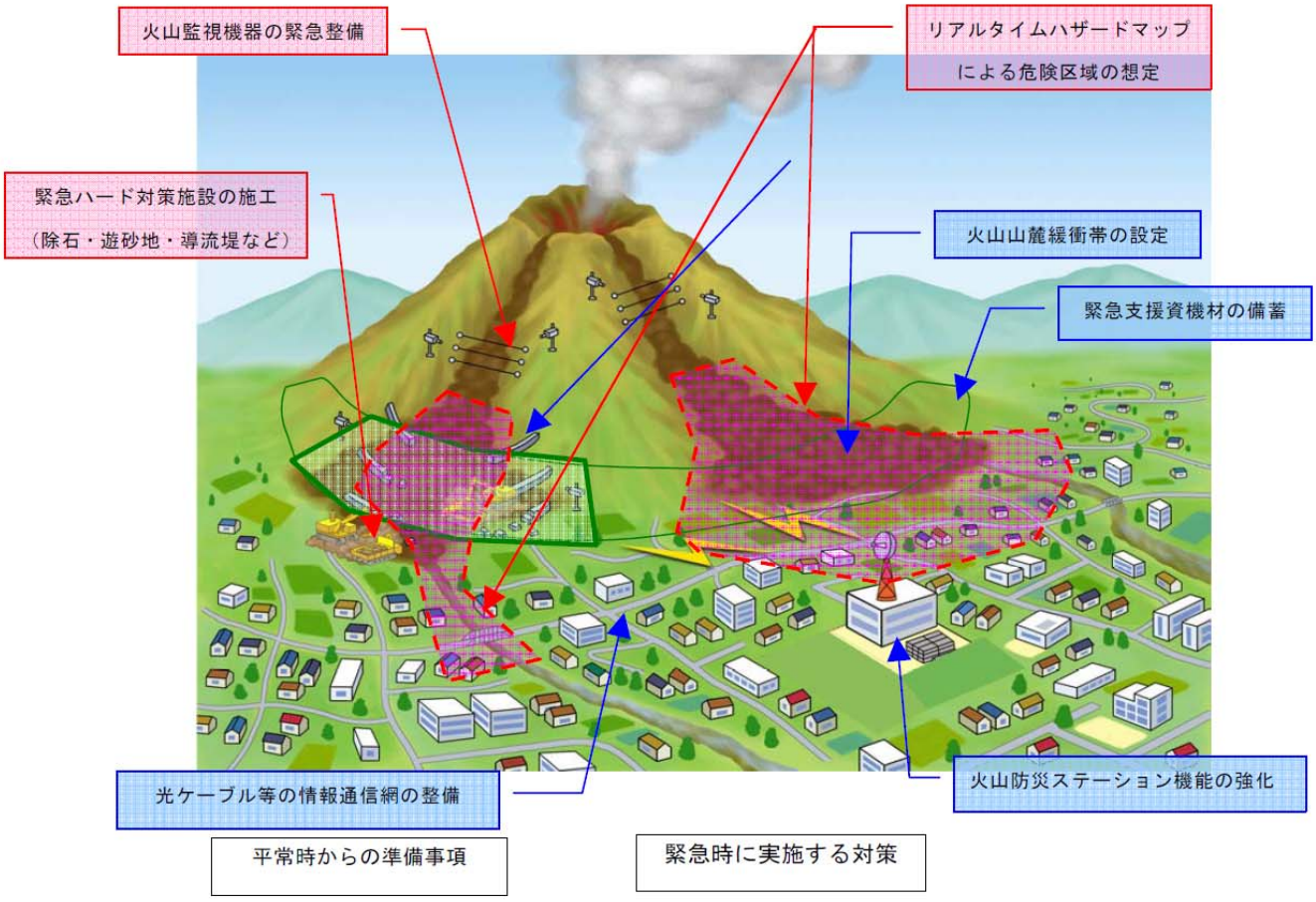
○平成２３年１２月６日開催「第１回鳥海山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会」

１．　委員会会場：ホテル エクセルキクスイ　１Ｆ「エクセルホール」
〒018-0402 秋田県にかほ市平沢字町田108-1
TEL 0184-37-3333



火山噴火緊急減災対策砂防計画概要

[計画の内容]



平常時からの準備事項

緊急時に実施する対策

緊急支援資機材の備蓄

火山防災ステーション機能の強化

火山山麓緩衝帯の設定

地形データ、保全対象分布、施設整備状況などの火山データベースの整備

光ケーブル等の情報通信網の整備

緊急調査
（前兆時から噴火終了まで）

緊急ハード対策

緊急ハード対策施設の施工

除石・遊砂地・導流堤など

火山専門家との連携

関係機関との調整

緊急ソフト対策

火山監視機器の緊急整備

リアルタイムハザードマップ
による危険区域の想定

… 主要な実施項目

… その他関連する実施項目

火山噴火緊急減災対策砂防計画概要

